

News Release

平成 25 年 12 月 19 日

日本信号株式会社

代表取締役社長 降旗 洋平
コード番号 6741 東証一部

台湾の公共工事において最も名誉ある「第13回公共工事金質奨」を受賞

日本信号が台湾にて施工した「在来線 台湾国鉄 竹北駅電子連動新設工事」が、台湾の行政院（日本の内閣に相当）公共工程委員会より、台湾の公共工事において最も名誉ある「第13回公共工事金質奨」（内閣総理大臣賞に相当）を施設分野で受賞しました。

2013 年 12 月 13 日に台北市内の中油大樓にて授賞式典が執り行われ、当社取締役会長の西村和義が行政院公共工程委員会の陳主任委員より表彰状を拝受しました。

竹北駅電子連動新設工事は、2012年7月に起工し、2013年10月に切替工事が完了しました。電子連動化による省エネ化や省スペース化をはじめとして、製品・工事の総合品質が管轄である台湾の交通部から高く評価されました。

台湾全土の数万件の全ての公共工事の中から「公共工事金質奨」の全30件の内の1つに選ばれ、外国企業による鉄道信号工事としては初の受賞となります。

当社は長年の台湾での鉄道信号に関する実績と経験を基に、台湾公共インフラの発展並びに鉄道の安全輸送に貢献するべく、今後も継続して安全で信頼性の高い製品とサービスを提供します。

【金質奨とは】

金質奨は年に一度公共工事の品質向上、生活環境及び企業競争の改善を目的に台湾における最高栄誉として授与されるものです。行政院公共工程委員会が台湾国内の優良な公共工事物件の内、土木・水利・建築・施設の 4 分野に対して授与するもので、品質だけでなく工事の設計、工程、環境、新技術や工事の難易度なども評価の対象となります。

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内 1 - 5 - 1

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp

以 上



授賞式典の様子(左:行政院公共工程委員会 陳主任委員、右:当社取締役会長 西村和義)